

裁判員裁判の実施状況について（特別集計資料）

今回は、特に国民の関心が高いと思われる項目について、刑事局において各庁に個別に照会するなどして収集した数値等を集計し、制度施行から平成22年3月末までの分（一部は同年2月末までの分）を公表するものである。そのため、数値は全て概数である（今後正式に報告を受けた後に集計したときには、異なった数値となることがある。）。

資 料

- (表1-1参考) 罪名別の新受人員（平成22年3月末現在）
- (表1-2参考) 庁別の新受人員（平成22年3月末現在）
- (表2-1参考) 罪名別の判決人員（平成22年3月末現在）
- (表2-2参考) 庁別の判決人員（平成22年3月末現在）
- (表4参考) 選定から選任手続期日出席までの裁判員候補者数の推移（平成22年3月末現在）
- (表5参考) 辞退事由の内訳（選任手続期日の前と当日別）（平成22年3月末現在）
- (表6参考) 不選任決定がされた裁判員候補者の内訳（平成22年3月末現在）
- (表7参考) 選任された裁判員及び補充裁判員の総数（平成22年3月末現在）
解任された裁判員及び補充裁判員の総数（平成22年2月末現在）
- (表9参考) 公判前整理手続期間（公判前整理手続に付された日から同手続終了日まで）
（平成22年3月末現在）
公判前整理手続期日回数（平成22年3月末現在）
- (表10参考) 開廷回数（平成22年3月末現在）
- (表11-1参考) 審理期間（受理から終局まで）（平成22年2月末現在）
- (表11-2参考) 実審理期間（第1回公判から終局まで）（平成22年3月末現在）
- (表12参考) 評議時間（平成22年2月末現在）
- (表13参考) 罪名別・終局区分（有罪及び無罪）別人員（平成22年3月末現在）
控訴率（平成22年2月末現在）
- (参考) 被害者参加の状況（平成22年2月末現在）
- (参考) 控訴審の結果（平成22年3月末現在）

(※表1-1参考)

罪名別の新受人員(平成22年3月末現在)

総数	1,662
強盗致傷	418
殺人	366
現住建造物等放火	143
覚せい剤取締法違反	113
(準)強姦致死傷	109
傷害致死	108
強盗強姦	82
(準)強制わいせつ致死傷	76
強盗致死(強盗殺人)	67
偽造通貨行使	37
通貨偽造	20
集団(準)強姦致死傷	15
危険運転致死	17
銃砲刀剣類所持等取締法違反	15
保護責任者遺棄致死	14
爆発物取締罰則違反	6
麻薬特例法(略称)違反	35
その他	21

(注) 延べ人員である。

(※表1-2参考)

庁別の新受人員(平成22年3月末現在)

総数	1,662	広島地裁本庁	34
東京地裁本庁	141	山口地裁本庁	9
東京地裁立川支部	58	岡山地裁本庁	17
横浜地裁本庁	59	鳥取地裁本庁	7
横浜地裁小田原支部	10	松江地裁本庁	3
さいたま地裁本庁	86	福岡地裁本庁	66
千葉地裁本庁	163	福岡地裁小倉支部	17
水戸地裁本庁	42	佐賀地裁本庁	8
宇都宮地裁本庁	27	長崎地裁本庁	18
前橋地裁本庁	31	大分地裁本庁	9
静岡地裁本庁	5	熊本地裁本庁	16
静岡地裁沼津支部	18	鹿児島地裁本庁	25
静岡地裁浜松支部	9	宮崎地裁本庁	7
甲府地裁本庁	14	那覇地裁本庁	20
長野地裁本庁	18	仙台地裁本庁	32
長野地裁松本支部	11	福島地裁本庁	3
新潟地裁本庁	16	福島地裁郡山支部	21
大阪地裁本庁	145	山形地裁本庁	8
大阪地裁堺支部	49	盛岡地裁本庁	3
京都地裁本庁	24	秋田地裁本庁	3
神戸地裁本庁	57	青森地裁本庁	16
神戸地裁姫路支部	20	札幌地裁本庁	41
奈良地裁本庁	12	函館地裁本庁	6
大津地裁本庁	22	旭川地裁本庁	5
和歌山地裁本庁	12	釧路地裁本庁	3
名古屋地裁本庁	88	高松地裁本庁	13
名古屋地裁岡崎支部	22	徳島地裁本庁	8
津地裁本庁	12	高知地裁本庁	16
岐阜地裁本庁	22	松山地裁本庁	11
福井地裁本庁	2	その他	1
金沢地裁本庁	15		
富山地裁本庁	6		

(注) 延べ人員である。

(※表2-1参考)

罪名別の判決人員(平成22年3月末現在)

罪名	判決人員
総計	444
強盗致傷	115
殺人	100
覚せい剤取締法違反	47
傷害致死	33
現住建造物等放火	30
(準)強姦致死傷	28
(準)強制わいせつ致死傷	25
強盗強姦	12
偽造通貨行使	12
強盗致死(強盗殺人)	11
集団(準)強姦致死傷	6
危険運転致死	5
逮捕監禁致死	4
銃砲刀剣類所持等取締法違反	4
麻薬特例法(略称)違反	3
保護責任者遺棄致死	3
傷害	1
建造物等以外放火	1
強盗	1
(準)強姦	1
麻薬及び向精神薬取締法違反	1
激発物破裂	1

(注) 実人員である。

(※表2-2参考)

庁別の判決人員(平成22年3月末現在)

庁名	判決人員
総数	444
東京地裁本庁	36
東京地裁立川支部	18
横浜地裁本庁	17
横浜地裁小田原支部	4
さいたま地裁本庁	22
千葉地裁本庁	47
水戸地裁本庁	8
宇都宮地裁本庁	4
前橋地裁本庁	5
静岡地裁本庁	3
静岡地裁沼津支部	7
静岡地裁浜松支部	1
甲府地裁本庁	4
長野地裁本庁	6
長野地裁松本支部	2
新潟地裁本庁	1
大阪地裁本庁	40
大阪地裁堺支部	7
京都地裁本庁	6
神戸地裁本庁	10
神戸地裁姫路支部	6
奈良地裁本庁	6
大津地裁本庁	10
和歌山地裁本庁	5
名古屋地裁本庁	15
名古屋地裁岡崎支部	3
津地裁本庁	4
岐阜地裁本庁	9
福井地裁本庁	1
金沢地裁本庁	2
富山地裁本庁	1

庁名	判決人員
広島地裁本庁	8
山口地裁本庁	4
岡山地裁本庁	7
鳥取地裁本庁	3
松江地裁本庁	2
福岡地裁本庁	18
福岡地裁小倉支部	2
佐賀地裁本庁	5
長崎地裁本庁	5
大分地裁本庁	3
熊本地裁本庁	7
鹿児島地裁本庁	5
宮崎地裁本庁	3
那覇地裁本庁	7
仙台地裁本庁	11
福島地裁本庁	1
福島地裁郡山支部	4
山形地裁本庁	3
盛岡地裁本庁	1
秋田地裁本庁	1
青森地裁本庁	3
札幌地裁本庁	12
函館地裁本庁	1
旭川地裁本庁	2
釧路地裁本庁	2
高松地裁本庁	4
徳島地裁本庁	4
高知地裁本庁	2
松山地裁本庁	4

(注) 実人員である。

(※表4参考)

選定から選任手続期日出席までの裁判員候補者数の推移(平成22年3月末現在)

	総数		総数	
選定された裁判員候補者の総数	41,047		呼び出さない措置がされた裁判員候補者の数	10,827
呼出状を送付した裁判員候補者の数(c)	30,220		呼出取消しがされた裁判員候補者の数(d)	10,182
選任手続に出席を求められた裁判員候補者の数(e)	20,038			
選任手続期日に出席した裁判員候補者の数(f)	16,600			
裁判員候補者の出席率(%)(f/e)	82.8			

(注) 延べ人員である。

(※表5参考)

辞退事由の内訳(選任手続期日の前と当日別)(平成22年3月末現在)

	総数	選任手続期日前	選任手続期日当日
判決人員	444		
選定された裁判員候補者の総数	41,047		
辞退が認められた裁判員候補者の総数	21,435	19,602	1,833
調査票の回答に基づく辞退(70歳以上, 学生等)	7,439	7,439	
疾病傷害	2,851	2,661	190
介護養育	2,339	2,163	176
事業における重要用務	5,258	4,456	802
社会生活上の重要用務	513	416	97
辞退政令1号(妊娠中又は産後8週以内)	359	350	9
辞退政令2号(法16条8号ロ以外の介護養育)	228	199	29
辞退政令3号(親族等の同居人の入院等の付添い)	171	139	32
辞退政令4号(出産等への立会い等)	37	31	6
辞退政令5号(遠隔地)	457	451	6
辞退政令6号(その他精神上又は経済上の不利益)	1,449	977	472
その他の辞退事由	334	320	14

(注) 延べ人員である。

(※表6参考)

不選任決定がされた裁判員候補者の内訳（平成22年3月末現在）

	総数
判決人員	444
不選任決定がされた裁判員候補者の総数	12,771
理由あり不選任(法34条4項)	86
辞退による不選任(法34条7項)	1,833
理由なし不選任(法36条)	1,997
くじによる不選任(法37条3項)	8,855
質問なし不選任(規35条2項, 3項)	-

(注) 延べ人員である（ただし、判決人員は実人員である。）。

(※表7参考)

選任された裁判員及び補充裁判員の総数（平成22年3月末現在）

選任された裁判員の数	2,565
選任された補充裁判員の数	1,029

(注) 1 実人員である。

2 補充裁判員から裁判員に選任されたものは、重複して計上した（ただし、3月は除く。）。

解任された裁判員及び補充裁判員の総数（平成22年2月末現在）

解任された裁判員の数	22
解任された補充裁判員の数	168

(注) 延べ人員である。

(※表9参考)

公判前整理手続期間（公判前整理手続に付された日から同手続終了日まで）（平成22年3月末現在）

	判決 人員	10日 以内	20日 以内	1月 以内	1月15 日以内	2月 以内	3月 以内	4月 以内	5月 以内	6月 以内	6月を 超える	平均公判前 整理手続期間
総数	444	-	1	2	20	46	120	127	62	46	20	4.2月
自白	324	-	1	2	16	39	102	91	37	27	9	4.0月
否認	120	-	-	-	4	7	18	36	25	19	11	4.8月

(注) 実人員である。

公判前整理手続期日回数（平成22年3月末現在）

	判決 人員	1回	2回	3回	4回	5回	6回 以上	平均公判前整理 手続期日回数
総数	444	54	112	114	68	47	49	3.7回
自白	324	45	91	89	51	31	17	3.3回
否認	120	9	21	25	17	16	32	4.5回

(注) 実人員である。

(※表10参考)

開廷回数（平成22年3月末現在）

	判決 人員	1回	2回	3回	4回	5回	6回 以上	平均開廷 回数
総数	444	-	21	240	143	22	18	3.5回
自白	324	-	20	201	92	10	1	3.3回
否認	120	-	1	39	51	12	17	4.2回

(注) 実人員である。

(※表11-1参考)

審理期間（受理から終局まで）（平成22年2月末現在）

	判決 人員	3月 以内	4月 以内	5月 以内	6月 以内	9月 以内	1年 以内	1年を 超える	平均審理 期間
総数	308	4	39	73	90	98	2	2	6.0月
自白	238	4	33	64	71	62	2	2	5.8月
否認	70	-	6	9	19	36	-	-	6.8月

(注) 実人員である。

(※表11-2参考)

実審理期間（第1回公判から終局まで）（平成22年3月末現在）

	判決 人員	2日	3日	4日	5日	10日 以内	20日 以内	1月 以内	6月 以内	6月を 超える	平均実審理 期間
総数	444	17	199	143	21	60	2	-	-	2	5.5日
自白	324	15	172	103	11	21	-	-	-	2	5.7日
否認	120	2	27	40	10	39	2	-	-	-	4.5日

(注) 実人員である。

(※表12参考)

評議時間（平成22年2月末現在）

	判決 人員	評 議 時 間						平均評議 時間
		240分 以内	360分 以内	480分 以内	600分 以内	720分 以内	720分を 超える	
総数	308	33	95	87	59	21	13	425.7分
自白	238	31	82	68	39	12	6	399.6分
否認	70	2	13	19	20	9	7	514.3分

(注) 実人員である。

(※表13参考)

罪名別・終局区分(有罪及び無罪)別人員(平成22年3月末現在)

	終局区分													
	有罪													無罪
	有罪人員総数	死刑	無期懲役	有期懲役										
				3年以下										
				30年以下	25年以下	20年以下	15年以下	10年以下	7年以下	5年以下	実刑	執行猶予	うち 保護観察	
総計	444	-	7	1	6	20	42	78	104	79	27	80	44	-
強盗致傷	115	-	-	-	-	-	3	17	31	36	7	21	14	-
殺人	100	-	1	-	1	18	20	10	20	12	4	14	7	-
覚せい剤取締法違反	47	-	-	-	-	-	8	25	13	1	-	-	-	-
傷害致死	33	-	-	-	-	-	1	4	11	7	3	7	1	-
現住建造物等放火	30	-	-	-	-	-	-	2	3	11	5	9	4	-
(準)強盗致死傷	28	-	-	-	1	1	2	10	7	5	-	2	1	-
(準)強制わいせつ致死傷	25	-	-	-	-	-	-	-	5	1	4	15	11	-
強盗強姦	12	-	-	-	-	1	5	5	1	-	-	-	-	-
偽造通貨行使	12	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	8	2	-
強盗致死(強盗殺人)	11	-	5	1	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
集団(準)強盗致死傷	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	3	3	-
危険運転致死	5	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-
逮捕監禁致死	4	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-
銃砲刀剣類所持等取締法違反	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
麻薬特例法(略称)違反	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
保護責任者遺棄致死	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
傷害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
建造物等以外放火	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
強盗	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
(準)強姦	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
麻薬及び向精神薬取締法違反	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
激発物破裂	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

(注) 実人員である。

控訴率（平成22年2月末現在）

	判決人員	控訴人員	控訴率(%)
総数	308	99	32.1
強盗致傷	83	28	33.7
殺人	68	25	36.8
現住建造物等放火	25	5	20.0
傷害致死	25	7	28.0
覚せい剤取締法違反	35	17	48.6
(準)強制わいせつ致死傷	16	2	12.5
(準)強姦致死傷	19	6	31.6
集団(準)強姦致死傷	5	-	-
偽造通貨行使	4	-	-
強盗強姦	7	3	42.9
銃砲刀剣類所持等取締法違反	3	-	-
危険運転致死	3	1	33.3
保護責任者遺棄等致死	2	-	-
逮捕監禁致死	3	1	33.3
建造物等以外放火	1	-	-
(準)強姦	1	-	-
傷害	1	-	-
強盗	1	-	-
強盗致死(強盗殺人)	4	3	-
麻薬特例法(略称)違反	2	1	50.0

(注) 実人員である。

(※参考)

被害者参加の状況(平成22年2月末現在)

	判決 人員	参加を申し 出た被害 者等					
			うち参加を 許可された 被害者等	うち証人尋 問をした被 害者等	うち被告人 質問をした 被害者等	うち刑訴法 316条の3 8の意見陳 述をした被 害者等	うち刑訴法 292条の2 の意見陳 述をした被 害者等
総数	32	42	41	17	32	33	28
殺人	12	18	18	3	15	16	15
集団(準)強姦致死傷	4	4	4	4	4	4	-
強盗致傷	4	5	4	2	2	2	3
傷害致死	3	5	5	3	4	3	2
危険運転致死	3	3	3	2	3	2	2
(準)強姦致死傷	2	2	2	1	2	2	2
強盗致死(強盗殺人)	2	3	3	1	1	3	2
(準)強制わいせつ致死傷	1	1	1	-	-	-	1
強盗強姦	1	1	1	1	1	1	1

- (注) 1 判決人員は実人員である。
2 被害者等の数は、延べ人員である。

(※参考)

控訴審の結果（平成22年3月末現在）

第一審の結果	控訴審終局人員	受理区分		控訴審の結果			
		被告人側	検察官側	控訴棄却	破棄差戻	破棄自判	取下げ
総数	18	18	-	12	-	-	6
死刑	-	-	-	-	-	-	-
無期懲役	-	-	-	-	-	-	-
有期懲役	30年以下	-	-	-	-	-	-
	25年以下	2	2	-	2	-	-
	20年以下	2	2	-	-	-	2
	15年以下	3	3	-	3	-	-
	10年以下	3	3	-	2	-	1
	7年以下	4	4	-	3	-	1
	5年以下	3	3	-	1	-	2
	3年以下	1	1	-	1	-	-
うち執行猶予	-	-	-	-	-	-	
無罪	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	

(注) 実人員である。